

■観世黒雪(身愛) 能役者。9世観世大夫。家康抜擢で式家地位確立も籠居、逼塞のなか、初の公認観世流謡本刊行。

かんぜこくせつ

・ ・ ・ ・ ・ 1566 = 8世観世大夫元尚の長男に生まれる。

織田信長入京1568 = 2歳 :

室町幕府滅亡1573 = 7歳 :

長篠の戦・ ・ 1575 = 9歳 :

安土楽市楽座1577 = 11歳 : 父に死別、以後、祖父宗節の薫陶を受け、

石山合戦終・ 1580 = 14歳 : 祖父以来の後援者徳川家康の本拠地駿府で活動していたらしいが、この頃、家康の後援を背景に京へ進出。

本能寺の変・ 1582 = 16歳 :

賤ヶ岳の戦・ 1583 = 17歳 : この年まで祖父宗節が死去。

長久手の戦・ 1584 = 18歳 :

秀吉全国統一1590 = 24歳 :

方広寺大仏殿1593 = 27歳 : 豊臣秀吉による金春座を筆頭とする四座庇護で、観世の忠親も配当米を与えられる。

豊臣秀吉没・ 1598 = 32歳 : *秀吉の死去後、家康の勢力拡大にともない京での活動も活発となり、

前田利家没・ 1599 = 33歳 : 聚楽第跡での4日間の勅進能を興行。

関ヶ原の戦・ 1600 = 34歳 : *家康の覇権確立で、興福寺神事能への参勤を免除されるなど、徳川家との結びつきをかため、家康配下の諸将も観世流をたしなむことになって、武家式楽の筆頭の地位を確立していくが、

東本願寺創建1602 = 36歳 :

家康駿府退隠1607 = 41歳 :

琉球使始・ ・ 1610 = 44歳 : *家康の梅若最貞に反発したか、駿府での演能前夜出奔し高野山に籠居、服部慰安斎暮閑を名のる。

山田長政渡航1611 = 45歳 :

キリスト教禁止・ 1612 = 46歳 : 許されて帰参するも事実上の逼塞状態がつづき、大夫職は嫡男観世左近重成が多く代行。

徳川家康没・ 1616 = 50歳 :

秀忠娘入内・ 1620 = 54歳 : 高弟石田少左衛門友雪が着手した通称「元和卯月本」(全百番)の刊行事業で校閲監修にあたり、五流を通じて最初の大夫人公認本として刊行させて、

人身売買禁止1626 = 60歳 : 没した。